

{ 法政大学 就業力GP 公開講演会 }

日時 : 2011年8月7日(日)11:00~12:30
場所 : 法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 S406教室
参加者 : 88名
題目 : 「大学教育と就業力」
ー大学での学びは働く力にどう結びつくのか?ー

■講演:「大学での学びは働く力を高める」 就業力GPプロジェクトリーダー
イノベーション・マネジメント研究科教授 藤村博之

- ・大学教育の核心は「論理的思考の訓練」
- ・論文を書く…社会での課題解決へのプロセスの実践となる
- ・自分の頭で考える人材作りとなる
- ・日本の就業力の標準を作るのがプロジェクト目標

■授業紹介:法政大学での特任講師による就業力育成関連科目の紹介と受講生の感想

白井章詞「キャリアデザイン入門」

- ・自分と自分を取り巻く社会環境の理解へのレポート作成が中心

白井章詞「就業基礎力養成」

- ・進路選択の躓きの中で情報をどのように応用するのかの実践
- ・企業人へのプレゼンテーションに特徴

鈴木美伸「キャリアデザイン入門」

- ・3つの視点からチャレンジ精神と社会発展への取組み
- 1. 法政大学の原点、2. 大学生の原点、3. 世の中の広さ・おもしろさ・現実

有田五郎「企業と経済の動向」

- ・「知識を学ぶ」から「知識から考える」という基本姿勢を身に付けて他の授業でも実践
- ・リアクションペーパーへ「自分の考えを書く」訓練が中心

宮川さん(白井先生)「キャリアデザイン入門」

- ・将来の目標(地元公務員)が見えた

石井くん(鈴木先生)「キャリアデザイン入門」

- ・3つの視点を得た、1. 自分の考えを持つ、2. 自分を知る、3. 大学を知る

■ トークセッション:キャンセル(プログラム時間超過による)

以上 (文責・有田)